



沖縄県恩納村

NO. 137
平成30年8月20日発行

議会だよりランナ

シリーズ各字紹介「富着」

富着区多目的交流施設

富着区は1960年代、国道58号線沿いを中心に集落があり50世帯、270人の自治区で1964年、海浜（護岸）が完成し翌年には鉄筋コンクリート造りの公民館が164番地の広場に完成し、区民は伝統文化の継承、各種団体の活動や交流、子ども達の地域学習の場として長きにわたり活用を続けてきました。旧公民館は建設から50年を超え老朽化や安心安全上、公民館活動に支障をきたしておりました。この度、富着運動場内に区民待望の新しい公民館が完成いたしました。今後この施設を地域の伝統芸能、各種のイベント、団体活動や交流の場、災害時の避難場所として活用していきたいと富着区、仲村兼富区長は話しております。

担当 大城 保

もくじ

○平成30年度 一般会計補正
予算(第1号)可決 P2

○一般質問 P3~11

○議会の動き P12

一般質問

Onna Village Assembly
第3回恩納村議会定例会 平成30年6月12～13日

今回の質問項目

【●(白抜き)は今回掲載された質問です】

宮崎 豊 議員 ☎966-2458 P 4

- 「恩納村サングの村宣言」と「ウミガメを守る会」について
- 子供を犯罪から守ることについて
- 漁港船舶用給油施設の整備について

又吉 薫 議員 ☎966-2911 P 5

- 恩納村民の生活環境を守り、各集落（行政区）の振興・発展を推進する条例の制定について

平良 幸夫 議員 ☎966-2974 P 6

- 防災について
- 村広報について
- 観光関係特定収入創設について

喜納 正誠 議員 ☎964-2580 ※掲載なし

- 指定管理の件について
- 日常生活の困りごとについて
- たすけ隊の創設について

山城 良一 議員 ☎965-5513 P 7

- 公共施設管理について
- 仲泊～南恩納までの二輪車の交通規制について
- 恩納村環境整備事業補助金交付規程について

※質問の要旨は、一般質問通告書でご確認下さい。

掲載されている一般質問の内容は、会議録に基づいて各議員が1,100字以内にまとめ提出し、議会広報委員会で最終確認したものを掲載しております。

9月定例会のご案内!!

9月定例会は、9月12日(水)から21日(金)までの期間を、会期として予定しています。
なお、一般質問などの詳細な日程については、議会事務局まで問い合わせください。
皆様の傍聴を、お待ちしております。

【問い合わせ先】議会事務局 ☎(098)966-1199

※質問の要旨は、一般質問通告書でご確認下さい

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。
また、村ホームページ(議会ネット中継・会議録)からも検索できます。

當山 達彦 議員 ☎966-2169 P 8

- 谷茶村営団地代替地整備について
- 谷茶区からの陳情書について
- 農道整備について

大城 堅三 議員 ☎966-2393 P 9

- 漁港整備について
- 基地対策及び基地関連予算について

佐渡山 明 議員 ☎966-2443 P10

- 村営村民共同墓、納骨堂の進捗状況について
- 渡久地政信名誉村民に対して顕彰のあり方について
- 恩納村の商工振興について
- 緊急課題である定住化促進に必要な住宅地の確保と良好な集落地環境の形成について

吉山 盛次郎 議員 ☎965-0669 P11

- 屋嘉田林道の整備について
- 公の施設の維持・管理について
- 介護事業について
- 民泊条例制定について

平成30年度

一般会計補正予算(第1号)可決

7億6665万5千円増額して、総額110億3544万7千円となります。

歳入増の主なもの

- ・ 恩納高射教育訓練場等周辺ごみ処理施設整備事業補助金
(恩納分屯基地) 1億2684万4千円
- ※ 恩納村廃棄物最終処分場浸出水処理施設の改修を行うための国からの補助金
- ・ 沖縄振興特別推進交付金(一括交付金) 2464万9千円

- ・ 財政調整基金繰入金 2億606万9千円
- ※ 積立金からの取り崩し

- ・ 万座毛周辺活性化施設整備費事業債 3億5110万円
- ・ 勢高排水路整備事業債 4580万円
- ※ 上記の事業費として金融機関から借り入れ



勢高排水路

なぜ借金するの……委員より

一括交付金特別枠で申請していたが、当初申請金額より減額されて採択されたため、一括交付金市町村枠で予定していた他の事業を整理縮小して充当し、更に不足額が生じたために、借り入れすることになりました。……担当課長
(利率については、最高限度5%ですが、前年度実績では0.3%となっています。)

歳出増の主なもの

恩納村一般廃棄物処分場浸出水処理施設工事
万座毛周辺活性化施設整備工事



廃棄物最終処分場浸出水処理施設

委員会意見

今回の補正予算審議で、万座毛周辺活性化施設整備事業の財源確保を理由に、一括交付金事業の当初計画から縮小や先送りされた事業があるが、一括交付金事業だけでなく、予算全体の中でも村民生活に直結しない事業で、予算の縮小、先送りが出来る事業がないか、今後予算配分の優先順位について検討願いたい。

担当 平良幸夫

◆◆◆◆◆
宮崎 豊 議員



握しているか。また、その保全対策はどうなっているか。

答 建設課長 崎山 敦

ウミガメの産卵場所は村内6カ所の自治会の海岸で産卵が確認されている。建設課においてのウミガメの保全対策は、年に2回の海岸清掃を実施していますが、海岸清掃の時期を産卵、孵化時期の5月から6月の時期を避けて海岸清掃を実施しています。また、海岸等に看板を設置し周知してまいります。

質 サンゴ、そしてウミガメを含めて村全体の自然環境を守る上で、自然に寄り添った産業の展開、地域と連携してともに活動を行うとうとしている団体の活動維持発展が望まれる。このような団体への行政の協力はどのように考えているか。

答 企画課長 山城雅人

前年度末に村内の団体、企業、住民が連携して、恩納村が恵まれた自然環境との調和を図りながら地域活性化や産業振興に向けて恩納村地域づくり推進委員会を立ち上げました。委員会の目的のひとつといたしまして、ふるさと創生資金を活用し、村内の地域、ボランティア団体の主体的な活動

を支援できるような仕組みづくりを行う予定です。宮崎議員からあります団体の取り組みにつきましてもさらなる活動の推進の支援が必要なきときにはこの制度を活用していただければと考えているところです。

「子供を犯罪から守る」
について

質 5月7日夜、新潟市で小学2年生の女の子がJRの線路上で死体で発見されたという痛ましい事件がありました。我が村において、改めて子供たちの危険な事件や事故から守るために何が必要なのか、どのような対策が考えられるか。

答 学校教育課長 石川 司

教育委員会です特に下校中のパトロールを今、約1時間程度毎日実施している。通学路の危険箇所の点検においては、国道事務所、県土木事務所、村の建設課、関係機関と登下校に使用するスクールゾーンの安全点検、修繕等々を行っている。下校時が危険な時間帯になる。まずはパトロールを教育委員会です下校時を重点的に安全確保していければと思います。

漁港船舶用給油施設の
整備について

質 恩納、瀬良垣漁港にこういった施設ができないか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

各漁港に給油施設を整備するというのは基本的には可能です。国、県との調整で施設用地を確保することが必要。基本的には補助事業で行うことが前提だと考えております。しかし、そういったことが補助事業等で採択できないというのであれば、水産業奨励補助金の活用も検討する必要があります。いずれの施設計画についても消防法、関係法令をクリアする必要があります。また危険物取扱責任者という人員も常時配置しないといけない。そういったことも踏まえて今後、漁業者、漁協を含めてほかの地区に給油施設を計画する必要があるというのであれば、これは3者集めてこれから協議してまいりたいと思っております。

「恩納村サンゴの村宣言」と「ウミガメを守る会」について

質 真栄田区においては40年以上にわたって「ウミガメを守る会」が活動しているようです。村内においてウミガメの産卵場所を把

◆◆◆◆◆
又吉 薫 議員



質 民泊届出件数、無届け民泊、今後の民泊建設の動向の実態把握をされているか。

答 商工観光課長 宮平 寛

村内14件、無届け民泊は100件程度の推測。今後は増加傾向と考える。

質 村内に仲介業者、管理業者があるか。村の創業、2次創業支援の二環として村内の業者育成を図つてはどうか。トラブル防止策になる。

答 商工観光課長 宮平 寛

村内に業者は無い。村内業者が有ると迅速対応につながる。2次創業、村内業者育成は、情勢分析し判断する。

質 環境保全条例に於ける「良好な集落環境」とは村民の日々の暮らしの生活環境も含まれるか。

答 企画課長 山城雅人

条例は村土の有効利用、開発行為の適正化を図り無秩序な開発防止を目的とし、村民福祉に寄与するが、直接的に民泊等の規制は含まれない。

質 村民の安心、安全、平穏な暮らしを守る条例や規則はあるか。環境保全条例の改正で、村民の暮らしを守る事は可能か。

答 企画課長 山城雅人

民泊、商業施設からの騒音を規制する条例は無い。良好な集落地の形成や商業施設の適正配置のため、都市計画法に準じた建築物の用途制限の導入検討を必要と考えている。しかし、民泊を直接規制することは厳しい。

質 環境保全条例が生活環境を守る事に役立たなければ、新たな条例が必要と考えるか。

答 企画課長 山城雅人

環境保全条例では、厳しい。騒音迷惑防止条例など新しい条例の検討は必要か考えていきたい。

質 村内移住者の各行政区への加入は、移住者個人或いは各行政区に任せるのか。行政としてどう対応と考えるか。

答 総務課長 新里勝弘

各区への加入、受け入れは各地域に判断を任せている。

質 各行政区も法的には任意団体であり、加入受入れも其々の行政区の判断だが、行政サービスはどう対応するか。具体策は検討されているか。

答 総務課長 新里勝弘

現在、加入率が50%を割っている状況。本村に住所を有する村

民は等しく行政サービスを享受できるように努めますが、個々の状況を精査し検討を講じたい。

質 希望ヶ丘の予算が当局により撤回、修正されたが、現在、希望ヶ丘と村との関係はどんな状況にあるか。

答 総務課長 新里勝弘

約25件の要望、質問等、主に行政区への承認が重要課題。各関係課が対応し、今後継続的に話し合いを持つ。

質 今後、新たな行政区の設置申請があつた場合どう対応するか。行政の確固たる考え方、或いは条例でないと個別の対応ではない状況にある。

答 総務課長 新里勝弘

行政区設置の条例規則、明確な基準はない。歴史的背景も考慮し策定と考える。

質 住宅を商業施設に転換し、村民は転出し居住区域として空洞化現象も見られる。今後とも集落として維持発展するための条例制定が必要。

答 企画課長 山城雅人

条例という話ではありますが、村は空き家活用などを推進と考える。

◆◆◆◆◆
平良 幸夫 議員

新たに自治防災組織を立ち上げた地域はございません。昨年、県の総合防災訓練の中で幾つかの字には避難所の設置訓練に参加して頂いた。

質 避難時の基地立ち入りに係る米軍との協定の締結について、その後の進捗は。

答 総務課長 新里勝弘

緊急避難場所として、米軍基地への立ち入りの協定というのは今のところ考えていない。自衛隊基地などは常時警備があり、水道とか、ある程度の施設はありますので、自衛隊基地などの協定は進めてもいいのかと考えている。

◆◆◆◆◆
村広報について

質 村広報誌などの配布状況はどのようになっているか。

答 総務課長 新里勝弘

区長事務委託契約において各区長に配布をお願いしているが、人口も増加傾向にあり、十分配布が行き届いていない現状です。行政区に入っていない住民の皆さんにどう配布していくか、今後検討していきたい。

質 各区での対応が厳しいという

質 平成27年9月以降、各区における自主防災組織の組織率と訓練内容は。

答 総務課長 新里勝弘

ことであれば、それ以外の方法も考えるべきではないか。

答 総務課長 新里勝弘

新聞折り込みとか、他の配布する手だてを、区長と協議していきたい。

◆◆◆◆◆
観光関係特定収入創設について

質 ダイビング客の入海料、宿泊観光客協力金、観光地の入園料、3つの協力金の進捗状況は。

答 農林水産課長 佐渡山安正

ダイビング客の入海料については、こういった形でこの入会料をとつていこうかというところまで話は進んでおりません。



ダイビング客でにぎわう前兼久漁港

質 宿泊観光客への環境協力金の取り組み状況は。

答 商工観光課長 宮平 寛

観光関係の特定財源につきましては、観光財源研究会に職員を派遣し、研修を重ねている。また村内ホテル関係者、観光協会、商工会、漁協も対象にした、勉強会も開催している。今後は、宿泊者へのアンケート調査を実施していく予定。

質 観光地への入園料はどこを対象としているのか。

答 商工観光課長 宮平 寛

万座毛の施設使用料というところで想定している。



観光客でにぎわう万座毛

◆◆◆◆◆
山城 良一 議員◆◆◆◆◆
公共施設管理について

質 庁舎が建設されて19年が過ぎ、3階の議会棟が既に剝離され、3力所補修済みであります。部分

的にすると経費がかかると思う。全面的補修を急いでやるべきではないか。

答 総務課長 新里勝弘

外部の一部剝離等、雨水管の腐食等がございます。剝離の修繕につきましては、大型クレーンを導入して経費的に幾らか、合理的ではない。調査した上で実施していく。

◆◆◆◆◆
仲泊～南恩納までの二輪車の交通規制について

質 仲泊から瀬良垣までのバイパス工事が全面開通いたしました。それ以前に南恩納から瀬良垣間の夜間の乗り入れが規制されましたが、仲泊から南恩納の二輪車による騒音被害は絶えません。二日も早く関係機関へ要請することではないか。

答 総務課長 新里勝弘

早急に実施が可能ではないかなというところで、関係機関と調整して早急に要望書等を提出していきたい。また大型ダンプ等が下の国道を通るという御指摘でございます。その状況というのはなかなか

か把握していない。警察署等、どういうふうに通導したら大型車両が、バイパスのほうを利用するのか、検討して協議していきたい。

質 平成17年に暴走行為及び暴走行為をおおる行為の防止に関する条例が既にできております。これを実施したことがあるのか。

答 総務課長 新里勝弘

条例の罰則等の適用というのは一度も実施されておりません。警察とも調整し、条例と照らし合わせながら協議していきたい。

質 世界水準の観光地としてふさわしい舞台づくりを目指すとおっしゃっております。地域住民及び観光客等が安心、安全な快適な暮らしができるように、早急に対応をとるべきだと思つが。

答 村長 長浜善巳

多くの観光客が訪れるところがあります。罰則規定、条例なども照らし合わせながら、石川署と協議してまいりたい。

◆◆◆◆◆
恩納村環境整備事業補助金交付規程について

質 環境整備事業を行う団体（ただし、法人又は営利を目的とする団体等は除く）、15字はみなし

法人であり補助金交付規程違反をしていると思う。見直しが必要ではないか。

答 建設課長 崎山 敦

みなし法人定義につきましては、自治会及び団体も含みますので特に問題はありませんが、詳細について具体化するために、補助金交付規程を平成30年2月21日に規程の一部の改正をし、告示をし、施行を平成30年4月1日です。

質 15字の自治会、税金は取つてみなし法人ですと言いながら二方は該当しません。どこを見直したんですか。

答 建設課長 崎山 敦

自治会が行う環境整備事業及びその他村長が適当と認める団体（ただし、営利目的とする団体等は除く）。

質 とりあえず自治会が行うという文章に変えた。15字の自治会はみなし法人とみなしますか。

答 税務課長 親泊 誠

自治会は法人格を持たない、人格のない社団。

◆◆◆◆◆
當山 達彦 議員



が、その後の進捗状況について伺います。

答 企画課長 山城雅人

谷茶村営団地の代替地及びその周辺の整備につきましては、OIST周辺整備の二環として国道事務所の前向きな御返事をいただき、来年度には国道残土の搬入を予定している。

質 大学院大学を建設するに当たって、そこへ希少動物が移動されたと思われますが既にどこかに移動されたのか。

答 企画課長 山城雅人

OISTのほうから重要保護の種類として移動したという話を伺っております。伐採前に希少動物の調査をして、出てきたときにはまた移動する国道事務所の計画です。

質 この3年間、いろんな調査があったと思われます。教育委員会の文化財等の調査は既に完了したと認識してよろしいですか。

答 企画課長 山城雅人

教育委員会のほうで残すべき資料なり、しっかり記録して調査が終わっております。

質 地域と地権者に対して、今後

の計画に対する説明会などを予定しているのか伺います。

答 企画課長 山城雅人

区と地権者への説明につきましては、今後早い時期に説明会の開催を実施していく予定です。今後の活用のあり方について地権者の考えが最も重要だと考えております。

質 地域の活性化を図るために住宅地域の確保は恩納村を担うべき若者の定住化対策、または少子化対策の二環であると思われるのですが、今後はどう取り組んでいくのか。

答 企画課長 山城雅人

その後の活用について沖縄県科学技術振興課という話している中で、提案として民間事業の活用、またPPP事業の活用、いろいろ話があります。村は、OIST周辺の整備をあわせた、定住促進の施策として、主体的に村が取り組んでいくことも考えています。

質 村では恩納村まち・ひと・しごと創生総合戦略を進めているが、宅地造成はぜひ必要だと思われそうですが、村長はどう取り組んでいくのか伺います。

答 村長 長浜善巳

村営団地の代替地整備は、定住化促進できればというふうに考えております。

◆◆◆◆◆
谷茶区からの陳情書について

質 平成29年12月の本会議において法的、議論的にもその根拠が認められ、全議員の賛成で採択された谷茶区からの陳情について、これまでの経緯状況を伺います。

答 総務課長 新里勝弘

陳情につきましては、入会権の観点から軍用地料の分収金と同等の扱いとし、特別交付金を検討してほしいという趣旨だと理解しております。十分にその根拠はあると判断されていることは、こちらでも重く受けとめ、地域の皆さん、議員の皆さんが納得できる形で協議を重ね、地元と議会と調整していきたいと考えています。

要 今後は村当局の、誠意ある回答を望みます。

◆◆◆◆◆
大城 堅三 議員



◆◆◆◆◆
漁港整備について

質 瀬良垣漁港で海ブドウ施設が整備され、臨海実験施設の取水事業に絡めた水産物の品種改良、生産向上への取り組みで期待している施設です。事業展開は、

答 農林水産課長 佐渡山安正

臨海実験施設の共同使用の基本的事項で、今年6月6日、村、漁協、OISTで新たな覚書を締結し、村の自然環境の保全や育成、地域支援を生かした恩納ブランドの確立に向け、さらに発展的な形で三者連携して取り組んでいくということです。

質 恩納漁港のサンゴ再生施設で、サンゴの産卵が去年に続き今回も見られた。観光に特化した事業に結びつけ、取水事業に絡めた連携事業を検討してはどうか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

村が行うサンゴの村宣言に関連し、3者においては、海洋生物やサンゴ、海ブドウ等の地域資源に関する研究で、それぞれが持つ知見を共有することで事業発展に寄与し、新たな品種改良といった事にも連携し取り組んでいけると思っております。

◆◆◆◆◆
基地対策及び基地関連予算について

質 安富祖ダム工事現場で発生した流弾事件、地域住民を初め村民にも不安を与え、再発防止への取り組み、協定上の運営の問題

の計画に対する説明会などを予定しているのか伺います。

答 企画課長 山城雅人

区と地権者への説明につきましては、今後早い時期に説明会の開催を実施していく予定です。今後の活用のあり方について地権者の考えが最も重要だと考えております。

質 地域の活性化を図るために住宅地域の確保は恩納村を担うべき若者の定住化対策、または少子化対策の二環であると思われるのですが、今後はどう取り組んでいくのか。

答 企画課長 山城雅人

その後の活用について沖縄県科学技術振興課という話している中で、提案として民間事業の活用、またPPP事業の活用、いろいろ話があります。村は、OIST周辺の整備をあわせた、定住促進の施策として、主体的に村が取り組んでいくことも考えています。

質 村では恩納村まち・ひと・しごと創生総合戦略を進めているが、宅地造成はぜひ必要だと思われそうですが、村長はどう取り組んでいくのか伺います。

とか立ち入り調査の後、安富祖区への報告が行われたか。

答 企画課長 山城雅人

米軍の分析により、金武町内レンジ190の着弾地からの跳弾の可能性が高いことから、目標着弾地のダム方向表示板を内側へ狭め、ダム方向への射撃訓練を自粛する対策の説明で再発防止の詳細は確認できたと考えます。今後の説明は地元、沖縄防衛局と調整し対応を考えている。

質 立ち入り後の村長の見解を。

答 村長 長浜善巳

着弾地からの跳弾の可能性が高い報告を受け、安富祖ダム工事は続いてまいりますので、引き続き注意し安富祖区とは連携しやってまいりたい。

質 基地負担に対し、これまでの関連予算の措置どのようにお考えか。

答 村長 長浜善巳

防衛施設周辺の生活環境整備等に3条、8条、9条の交付金を活用し、民生安定また周辺整備に有効的に使われていると思っており、引き続き、防衛局と調整をし村の環境を整えてまいりたい。

質 基地対策関係施設、基地関係交付金と共存の行政運営を行っていく中で、要請や予算折衝、首長としてその方向性、取り組みは。

答 村長 長浜善巳

キャンプ・ハンセンという一つの米軍施設の中に位置しており、3町村、金武、宜野座、恩納、一緒に取り組まなければと考え、同一行動を行っている再編交付金、今後の基地のあり方など、三連協で要請、また抗議行動などを今後もやってまいりたい。

質 レンジ9での米軍と自衛隊の不発弾等の処理、共同訓練は今後も続く。しかし、時限立法による交付金は終了ということですが、共同使用は継続される中で、地域への影響も実態調査し実情も訴え、要請を検討しては。

答 村長 長浜善巳

再編交付金は終了したのですが、レンジ9の爆破訓練などをやっている。三連協でも、被害を被っていることは常々言っている。今後、瀬良垣の爆破訓練とかも含めて、引き続き連携して防衛局に要請してまいりたい。

◆◆◆◆◆
佐渡山 明 議員



◆◆◆◆◆
渡久地政信名誉村民に
対して顕彰のあり方につ
いて

質 28年に渡久地政信生誕百年記念事業実行委員会を設置し、顕彰碑建立のため15の行政区、村民や企業などにも寄附金をお願いしていたが現在の状況は。

答 総務課長 新里勝弘

4百5万2千円余りの募金が集まっている。今年度は村制110周年式典を11月に計画しており、その際には顕彰碑の建立を検討したい。

◆◆◆◆◆
恩納村の商工振興につ
いて

質 村発注工事の特記仕様書の中で請負者は下請契約の相手方などにに対し地元優先をうたっているが、仕様書の文面を伺う。

答 建設課長 崎山 敦

仕様書には、下請業者の村内企業優先活用について明記してあります。内容は、請負業者は下請契約の相手方を村内企業から選定するよう務めなければならないとしている。

質 村内調達、発注者として効果の確認を行っているのか。

答 建設課長 崎山 敦

優先使用の状況は、アンケート調査で特殊作業等以外は村内の企業を使用していることが確認できた。聞き取り調査でも商店、運送会社、リース会社、燃料会社、塗装工事等で村内の企業を使用している確認ができた。

◆◆◆◆◆
緊急課題である定住化
促進に必要な住宅地の
確保と良好な集落地環
境の形成について

質 若年層の定住促進に対するま

とまった住宅地の確保は年を追うごとに緊急課題となってきたいて、良好な集落環境を守ることにについては一刻の猶予もできない状況ではないかと感じている。27年の行政懇談会でも住宅地の確保は村民が望む一番の要請だった。現在村においては住まいを求める土地が不足している中、空き家の活用を行うということについて、どのように調査を行い、どういう手順で活用していくのか。

答 企画課長 山城雅人

村内の空き家を把握して、空き家の所有者の方と貸していただける契約をとり、その住宅を改築する補助要綱などをつくって使っていければと考えている。

質 民有地袋地における区画整理事業の制度構築に向けた調査について伺います。

答 企画課長 山城雅人

村を主体とした宅地整備事業はできない。考えているのは、地権者がこの土地を売りたいのか、貸したいのか、自分で使いたいのかアンケートをとって方向性を示していければと考えている。



恩納校に隣接した袋地

質 住宅地に適した村有地活用のお考えは。

答 企画課長 山城雅人

定住化としては、活用できる村有地があれば活用したい。基本的には民有地、土地開発公社などを通して、村で確保し事業計画をしていければと考えている。

質 村民の合意形成の上で、村環境保全条例の見直しを行うこともひとつの方法ではないか。

答 企画課長 山城雅人

環境保全条例という話の中で、確かに定住化の住宅を確保していくのが厳しくなっている実情はある。都市計画と建築基準法の用途に準じた内容を環境保全条例に取り入れながら、条例の改正は可能かと考える。しかし、そういった規制を村民が望むのか、専門の有識者にも意見を伺っていきたい。

◆◆◆◆◆
吉山盛次郎 議員



◆◆◆◆◆
屋嘉田林道の整備につ
いて

質 林道がO-I-S-Tとつながっている。起伏に富んだ散策するには良い場所であり、海や恩納岳が展望できる場所がございいます。観光資源として軍用地ではない屋嘉田林道をうまく活用できないか。

答 企画課長 山城雅人

林道自体が計画の構想にはありません。管轄する教育委員会、農林水産課、企画課を含めて議論が必要と考えている。

◆◆◆◆◆
公の施設の維持・管理
について

質 上下水道の老朽化に伴う改修整備について、その経費、期間、それから現在始めているのか。

答 上下水道課長 金城徳夫

平成30年度から平成44年度まで改築費約72億7千万円の事業費になります。

質 その他の施設について修復に至るまでの間、良好に維持されているのか。

答 総務課長 新里勝弘

二〇〇〇年度以降に建てられた施設が多い、二〇三〇年度に大規模改修が集中する。今のところ大規模な修繕で空調はやってます。今後想定外のものも出てくる。中長期財政計画にのっとった形で修繕計画は進めていきたい。

質 軍用地料の値上がり分を修繕とか維持管理に充てるといいう話がありました。その後どうなっているのか。

答 総務課長 新里勝弘

最後まで理解に至らなかった。リセットということで、値上がり分の積立に関しては、今のところ実施する予定はございません。

答 村長 長浜善巳

水道の改修工事に多くの予算がかかってまいります。検討していかなければいけないと思っております。

◆◆◆◆◆
介護事業について

質 団塊の世代が75歳以上になる二〇二五年問題で、介護4と5のセーフティネットをどうするのか。

答 福祉健康課長 長浜保治

村も高齢者数は年々増加し、平成29年に高齢者数は2,418名、高齢化率22・1%となっております。独居高齢者は737人、要介護4、5が合計150名。特別養護老人ホームに入所できない高齢者、自宅医療、介護を必要とする高齢者が増加しますので、地域の中でいかにして支えていくか、また健康な高齢者をどのように増やしていくか大きな課題と考えます。課題解決するため、地域包括ケアシステムの構築、地域共生社会の実

◆◆◆◆◆
民泊条例制定について

質 民泊が住宅地にはつくれないような対策をしてほしい。騒音やごみの増加があり、治安の悪化、教育環境劣化の状況は深刻な事態。規制に係る条例で何か知恵を出してほしい。

答 商工観光課長 宮平 寛

村民の安心、安全または平穏な生活を守る条例とかで考えていないかと思っている。昨年度、恩納村地域づくり推進委員会も立ち上げられており、この問題に対しては今後協議を重ねてまいります。

議会の動き

5月

- 19日 第7回小学校交流陸上競技大会(議長)
- 25日 サンシャインシティ 沖縄めんそーれフェスタ視察
- 27日 第46回長野県川上村山菜まつり(議長)
- 28日 全国町村議会正副議長研修
- 29日 北部市町村議会議長会県外視察研修 6月1日まで

6月

- 1日 宜野座村長北部市町村会会長就任祝賀会(議長)
- 2日 平成30年北部広域市町村圏事務組合議会第50回臨時会(議長)
- 4日 平成30年第5回議会運営委員会
- 7日 平成30年第3回村議会6月定例会・本会議(開会)
- 9日 平成30年第50回6月北部広域市町村圏事務組合議会臨時会(議長)
- 12日 平成30年第3回村議会6月定例会・本会議・一般質問(6名)
- 13日 平成30年第3回村議会6月定例会・本会議・一般質問(3名)
- 第67回石川地区交通安全協会定期総会並びに表彰式(議長)
- 15日 平成30年第3回村議会6月定例会・本会議(閉会)
- 19日 一般財団法人村観光協会総会(副議長)
- 22日 平成30年度村漁業協同組合通常総会(副議長)
- 当山憲一氏 商工会会長退任慰労会(議長)
- 23日 平成30年度沖縄全戦没者追悼式(平和記念公園:議長)

- 26日 第66回村戦没者慰霊祭(村慰霊之塔)

7月

- 2日 地元産品奨励及び地元企業優先使用についての要請対応(村役場:議長)
- 5日 平成30年度北部市町村議会議員・事務局職員研修会(大宜味村)
- 6日 平成30年度石川地区安全なまちづくり推進協議会(宜野座村役場:議長)
- 10日 県産品優先使用の要請行動対応(村役場:議長)
- 11日 議会広報委員会第1回編集会議(委員6名)
- 18日 議会広報委員会第2回編集会議(委員6名)
- 24日 町村議会正副議長・正副委員長研修会(北谷町)
- 議会広報委員会第3回編集会議(委員6名)
- 28日 第35回うんなまつり 29日まで
- 30日 北部市町村議会議長会第2回理事会・総会 31日まで(伊江村:議長)
- 31日 議会広報委員会第4回編集会議(委員6名)
- 村産業まつり実行委員会総会(議長)

8月

- 1日 平成30年第6回議会運営委員会
- 2日 平成30年第4回恩納村議会臨時会
- 3日 沖縄県人ブラジル・アルゼンチン・ボリビア移住110周年記念式典に伴う南米視察15日まで(議長)
- 平成30年JA沖縄事業報告会・感謝のつどい(ゆうなホール:副議長)
- 8日 議会広報委員会第5回編集会議(委員4名)
- 20日 議会だより「うんなNo137」発行

編集後記 4年間を振り返って

今の委員での編集がこの号をもって終わります。

短い期間ではありませんでしたが、貴重な経験をすることができました。

編集という作業には全くの素人集団でのスタートで、前任者からの引継ぎはあったものの、不安と責任の重大さにしばらくは重く感じる編集会議が続きました。

研修を受け知識を習得したり、他市町村の広報誌を参考にしたり、回を重ねるごとに自信もついて編集会議が楽しく感じるようになりました。

村民の皆さんが理解しやすいようにできるだけ専門用語を使用せず、また、注釈をつけたりして硬い議会のイメージを変えることに努めました。

誌面に進歩の跡を感じていただければ、幸いに思います。

次回からは、新しい広報委員での編集になりますが、引き続きご愛読くださいますようお願いいたします。

礼のあいさつといたします。

4年間ご愛読ありがとうございました。



広報委員会委員一同